

いつも心に太陽を（1967）

TO SIR, WITH LOVE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス／アメリカ
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1968/02/24
公開情報 C O L
リバイバル 1973/03 [C O L]

【キャッチコピー】

言葉と愛と生きるすべてを、先生がー 何も知らないぼく達に教えてくれたんだ！ きょう、この日
青空いっぱいに書こう心からの言葉…（リバイバル時）

【解説】

黒人初のアカデミー主演賞受賞俳優であるS・ポワチエの、絶頂期の頃に製作された学園ヒューマン・ドラマ。就職難に喘いでいた通信技師のサッカレー（ポワチエ）は教師の口をみつけ、ロンドンの下町にあるノース・キー中等学校に着任する。しかしその学校は下町ということもあって、さまざまな問題を個々に抱える不良生徒ばかりの学校だった。サッカレーは最上級クラスを受け持つが、初めての授業から何かに付けて反抗する生徒たちにうんざりし、早く技師としての仕事を探そうとするのだった。しかしある日、生徒たちのいたずらの酷さに爆発した彼は、その時から悪ガキどもを生徒ではなく一人の大人として扱い、人間としての生き方を学ばせようと型破りな授業を開始するのだった。始めは戸惑う悪ガキ達も彼の知的で誠実な姿に感化されていくのだったが……。ポワチエの好演と生徒たちとのさまざまなエピソード（彼の作品らしく人種問題もしっかり有）が爽やかな感動を与えてはくれるが、演出自体は大味で、ストーリー展開も型通りで単調気味なのは難。95年に続編TVムービー「いつも心に太陽を2」が製作された。

【クレジット】

監督	ジェームズ・クラヴェル	James Clavell	
製作	ジェームズ・クラヴェル	James Clavell	
製作総指揮	ジョン・R・スローン	John R. Sloan	
原作	E・R・ブレイスウエイスト	E.R. Braithwaite	
脚本	ジェームズ・クラヴェル	James Clavell	
撮影	ポール・ビーソン	Paul Beeson	
編集	ピーター・ソーントン	Peter Thornton	
音楽	ロン・グレイナー	Ron Grainer	
出演	シドニー・ポワチエ	Sidney Poitier	マーク・サッカレー
	クリスチャン・ロバーツ	Christian Roberts	デナム
	ジュディ・ギーソン	Judy Geeson	パメラ・デア
	ルル	Lulu	バーバラ・ペッグ
	スージー・ケンドール	Suzy Kendall	ジリアン・ブランチャード
	アン・ベル	Ann Bell	デア夫人
	ジェフリー・バイルドン	Geoffrey Bayldon	テオ・ウェストン
	フェイス・ブルック	Faith Brook	グレイス・エヴァンス

パトリシア・ルートリッジ	Patricia Routledge	クリンティ・クリントリッジ
エイドリアン・ポスタ	Adrienne Posta	
エドワード・バーナム	Edward Burnham	